



令和6年度 岡谷市いじめ根絶子ども会議

私たちは、いじめを絶対許さない!! ~思いやりの心で笑顔あふれる学校に~

いじめのない学校にするため、小中学校の子どもたち自身が話し合う、令和6年度の「いじめ根絶子ども会議」が7月24日（水）、岡谷市役所の9階大会議室で開催されました。

平成25年度の初開催から12回目を迎えた今回の会議では、昨年度に引き続き市内の高校から12名の生徒が加わり、78名の児童生徒が参加しました。

この会議までには、4つの中学校区ごとの会議を2回開催し、各校の取り組みなどを共有しながら準備を進めてきました。

会議当日は、高校や中学校区ごとにいじめ根絶の取り組み状況等を発表したほか、4つの中学校区ごとに、いじめ根絶に向けた「メッセージ」をまとめました。

各校代表者がまとめた本年度の「メッセージ」は、それぞれの学校で2学期から全校に向けて発信し、いじめ根絶に向けた各校の取り組みにつなげていきます。



○会議名 いじめ根絶子ども会議Ⅲ

○日 時 令和6年7月24日（水）10：00～12：00

○会 場 岡谷市役所 9階大会議室

○参加者 78名（小学生35名 中学生31名 高校生12名）

○見学者 教育委員、人権擁護委員の皆さん等

○全体テーマ 「学校生活の中でいじり（からかい）は必要か」

【話し合いの様子】

会議では、「いじり（からかい）は必要なのか？」をテーマに話し合い、必要な場合と不要な場合について意見交換しました。

さらに、「いじり（からかい）」はいじめにつながらないのか、許される「いじり（からかい）」はあるのか、「いじり（からかい）」はなぜ無くならないのかについて、自分たちの考えを発表しました。



令和6年度 いじめ根絶子ども会議Ⅲ メッセージ文

令和6年7月24日

岡谷西部中学校区

いじりといじめの境界線は人それぞれ
相手の気持ちを考えて発言しよう!

岡谷北部中学校区

私たちは自分の言動に責任を持ち、
人が傷つくようなことは絶対にしない!許さない!
そのためにお互いを理解しあい、
自分の言動を受け取る相手がどう思うかを考える。

岡谷南部中学校区

相手の立場に立ち、傷つかない言葉を使う
～相手を思い、笑顔を広げよう～

岡谷東部中学校区

「いじめ」につながらない「いじり」
～限度を考えて思いやりをもとう～

